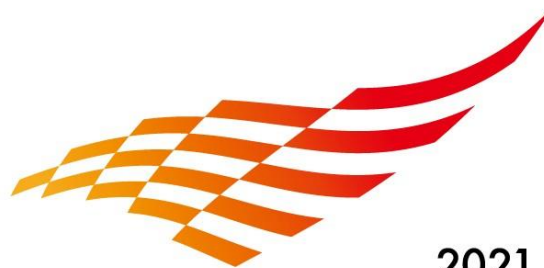


「健康経営優良法人 2021」に5年連続認定

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、経済産業省と日本健康会議の認証制度「健康経営優良法人 2021」で、大規模法人部門に認定されましたのでお知らせいたします。



2021
健康経営優良法人
Health and productivity

「健康経営」とは従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する取り組みを指します。健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業などの法人を顕彰する制度です。

住友理工は5年連続で、健康経営優良法人に認定されました。

＜当社の具体的な取り組み＞

当社は、従業員の健康管理は会社の重要な役割であると認識し、組織的・戦略的に「健康経営」の実現に向けた取り組みを推進していきます。

重点項目は次の3点です。

① メンタルヘルスの取り組み

- セルフケアなどメンタルヘルス不調の未然防止研修や早期対応など総合的な対策を実施
- 当社復職プログラムを用いた休業者の早期復職支援、再発防止の実施
- 「活き生き 5 (いきいきファイブ)」の名称で、労使一体となり働き方改革（労働時間の適正化、定時退社の順守、有給休暇取得率向上）を推進
- ラインケア強化など、社内関係部署と連携しメンタル不調の未然防止を推進
- メンタルアドバイザー、産業カウンセラーらによる相談体制の強化

② 健康増進活動など

- コラボヘルスなど、健康保険組合と連携し、健康ポイント事業他、健康増進施策を実施。健康ポイント事業では、ウォーキングイベントなど行い、運動習慣のある従業員数を 2022 年には 30%以上となるよう取り組んでいる
- 年代別研修や女性セミナーなど、高齢者や女性が「活き生き」と活躍し続けるための研修を実施。また、ウェブを活用した研修など年間 1,500 人以上の従業員の研修参加を目指している
- 海外駐在者に対して「やっとかめーる」と題したメールを配信し、体調の確認や健康診断の勧奨を実施

③ 受動喫煙・禁煙対策

- 労使一体となった受動喫煙・禁煙対策の推進
- 毎月 22 日（「スワンスワンの日[※]」）に継続的な禁煙サポートを実施（喫煙者への禁煙勧奨）
- 2022 年に喫煙率 25%未満を目指し、自治体と連携した禁煙対策などの取り組みを推進

当社は、従業員の健康意識を高め、それぞれが、いきいきと活躍できる企業グループを目指してまいります。

以 上

■ 経済産業省ホームページ

「『健康経営優良法人 2021』認定法人が決定しました！」

<https://www.meti.go.jp/press/2020/03/20210304005/20210304005.html>

[※] 禁煙推進学術ネットワークが「スワンスワン（吸わん吸わん）で禁煙を！」をスローガンに定めた毎月 22 日の「禁煙の日」。

--- 住友理工について -----

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制動音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。世界20ヶ国以上に広がるグローバルネットワークを活用して、人・社会・地球の安全・快適・環境に貢献する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋

tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>